

学校だより



筑前町立夜須中学校

令和4年10月25日 第6号

文責 校長 木村文彦

様々な行事で夜須中生が活躍しています！

ここ数年、コロナ禍で様々な行事が中止や規模縮小を余儀なくされてきました。しかし本年度は筑前町もウイズコロナということで感染防止対策をしながら通常通りに行事が行われ始めています。

10月15日(土)には、筑前町中学生英語スピーチコンテストがめくばー町民ホールで行われました。夜須中学校からは各学年2名ずつ、計6名の生徒がスピーチを披露しました。このコンテストに向け一生懸命に練習をしてきた成果を発揮し、どの発表も素晴らしいものでした。結果は3年生の西本君が見事に最優秀賞を受賞し、11月12日(土)に朝倉市生涯学習センターで行われる北筑後中学生英語スピーチコンテストへの出場権を獲得しました。さらに練習を重ね、頑張ってください。

10月16日(日)には、筑前町子どものつどいがめくばー町民ホール周辺で3年ぶりに行われました。夜須中学校からはオープニングとして吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露しました。また、様々な社会活動やボランティア活動の成果発表を行ったり子どものつどい実行委員として活躍したりと夜須中生が頑張りました。午後からは様々な団体が出店を行い、楽しいひとときを過ごすことができました。



11月にはど〜んとかがし祭りも開催される予定です。恒例となっている「わらかがし」の作成に夜須中生もボランティアとして参加しています。今年はどうな「わらかがし」が見られるか楽しみです。

校内文化祭を実施しました！

10月22日(土)に校内文化祭を実施しました。昨年度は感染症予防対策のため各学年の合唱コンクールを他学年はオンラインで鑑賞する形をとりました。しかしながら、生の合唱に勝るものはなく、感動が伝わりづらい、寂しいコンクールになってしまいました。そこで、本年度は体育館全体を使い、全校生徒が一斉に集まった中で実施をすることになりました。合唱の練習が本格的に始まったのは中間テスト終了後、約2週間の練習期間でした。朝の会や昼休み、帰りの会と学校中に歌声が溢れ活気に満ちていました。文化祭当日は吹奏楽部の演奏、書道部のパフォーマンス、合唱コンクールを行いました。部活動において体育部は夏季の中体連大会や新人大会において大活躍をしてくれましたが、文化部にとっては練習の成果を発揮する絶好の機会となりました。合唱コンクールでは短期間の練習とは思えないほど、どのクラスも素晴らしい合唱を披露し、感動を与えてくれました。この取組で、クラスの団結力が一層高まってくれたものと思います。今年の文化祭のスローガンは『繋』～夜須中スマイル広げよう～でした。この文化祭へ向けた取組でクラスや学年を「繋ぐ」こと、文化祭当日お互いの努力を認め合い、全校生徒が「繋がる」ことができたと思います。そして、文化祭で学んだことを今後の学校生活に「繋げる」事ができるよう、夜須中生全員でコロナ禍を乗り越え、一人一人が笑顔で繋がっていくことを願っています。

